

プレス・リリース

2017年8月22日

SOLEM (スコールオンラインエキスパートマニュアル) 日本語版のご案内

このたび、SCOR は、SCOR Global Life SE が独自に開発致しました引受査定および支払査定マニュアルの日本語版を発表致します。このマニュアルには以下の章が含まれており、効率的かつ利用しやすいウェブアプリケーションとして、ビジネス・パートナーの査定部門内で、ご登録頂いた方々にご参照いただくことが可能です。

メディカル
職業
スポーツ
交通手段
財務(ファイナンシャル)
支払査定

詳細につきましては、添付ファイルをご覧ください。



SOLEM-JP-SGL.PDF

当マニュアルは、SCOR Global Life SE の引受査定のグローバルな専門知識と保険医学、そして保険数理を専門とする研究開発センターに裏づけされた研究結果とを組み合わせ開発された査定マニュアルであり、お客様がリスク評価の指針を策定し、可能な限り高水準な査定を行えるようサポート致します。

お問い合わせ先

SCOR Global Life SE 日本支店
TEL 03-6380-8781
kkubota@scor.com

<http://www.scor.com/>

Twitter: [@SCOR_SE](https://twitter.com/SCOR_SE)

将来見通しに関する記述

SCOR は欧州委員会の (EC) 規制第 809/2004 条第 2 項の意味での「利益予測」を伝達しません。したがって、このお知らせに含まれる将来見通しに関する記述は、そのような利益予測に対応するものとして保持すべきではありません。このお知らせの情報には、これに限定されないが、将来の事象、傾向、計画または目標の予測または兆候であり、一定の前提条件に基づいて記述された「将来見通しに関する記述」が含まれる場合があります。歴史的事実または現在の事実と直接関係しない記述が含まれる場合があります。将来見通しに関する記述は、典型的には、以下に限らず、「予想する」、「仮定する」、「考える」、「信じる」、「継続する」、「予測する」、「期待する」、「予見する」、「意図する」、「増加する」、「変動する」などの表現および、「する」、「であるべき」、「である」、「できる」などの将来的または条件付の動詞。その性質上、既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因に左右されるため、実際の結果がお知らせした情報と異なることがあるため、そのような記述には過度の信頼を置いてはいけません。SCOR グループの事業に影響を及ぼす可能性のある重要な要因、リスクおよび不確実性に関する情報は、2016年3月4日に D.16-0108 の下にフランスの Autorité des marchés financiers (AMF) に提出された 2015 年の参考書類を、SCOR のウェブサイト www.scor.com (「Document de Référence」) を参照してください。SCOR は、現在の世界的な金融危機の極端かつ前例のないボラティリティと混乱の結果として、金利、信用スプレッド、株価、通貨変動、格付け会社の方針、財務力の低下やその他の格付けの低下などを含む財務、資本市場およびその他のリスクに大きくさらされています。当グループの財務情報は、欧州連合 (EU) が発行および認可した IFRS とその解釈指針に基づいて作成されています。この財務情報は、IAS 第 34 号「中間財務報告」で定義されている中間期間の財務書類の一式を構成するものではありません。